

《令和6年度 研究会活動紹介》

研究会名	代表者氏名
The Development of the Concept of Mirror and its Reflection	Bang Junglan
研究会名 略称:DCMR	所 属:大正大学総合仏教研究所
活動紹介	
【活動内容】 洋の東西を問わず、人類の歴史、文化の中で「鏡」の発明は大きな意味を持つ。そして、その「鏡」に映るものの存在に、さまざまな宗教的哲学的な思考が費やされてきた。 当該研究会は、インド古典文献に登場する「鏡」とそれが映し出す「像」が、どのようなインテレクチュアルな発展を遂げたかについて、主に文献学的アプローチに基づき、研究することを目的としている。	
【活動実績】 ※出版/論文/受賞・研究助成の経歴など	
【令和6年度活動計画】 今年度は、インド後期密教文献『タットヴァジュニャーナサンシッディ』を関連文献とともに研究する。	